

この人に聞く



ジェイリース  
(大分県大分市)  
中島拓社長(55)

7月7日、韓国ソウルに現地法人「トラステート」を設立した家賃債務保証会社のジェイリース(本社・大分県大分市)。国内外で出店を進める同社の中島拓社長に話を聞いた。

居者たちを目的の当りに、そして、また外国人専用の仲介店舗として機能している。10月には、「あすみらい」の本社を、都内港区から新宿駅直結のビルに移転。韓国人が多く住むといわれる大

阪能な物件は東京、大阪といった都市圏に多く、物件情報を集めるにはエリア拡大が避けられないと語った。

は東日本大震災だった。会社をあげて現地でのボランティアや義

々がまた日本に帰ってくるよう部屋探しのサポートをしよう

と決

破し、前年度比126%で推移している。

中島拓社長は、「現

地法人にするか、支店にするか悩みましたが、仕事のしやすさや資金移送の観点からも、現地法人にした方がよいと判断し、トラステートを設立しました」と語った。

ソウル進出のきっか

ジェイリース 韓国・ソウルに新会社設立

援金に取り組んだが、何かもの足りない気持ちを感じていたという中島社長。「仕事を通じて役に立てること

と、会社を設立した。同時に、日本国内にも

「来年には大阪に進

を含まれると、14力所に

とはないか」、そう模索する日々が続いた。

震災後一気に母国に帰

「あすみらい」を発売。物件情報を集める窓口

理会社と取引きを行っている。

ってしまった外国人入

意。韓国から日本にや

久保エリアにも近くな

を以て、九州エリア